

第16回 ショパン・フェスティバル2026 in 表参道



Chopin Festival 2026
in Omotesando

～ ノクターン ～

ショパンコンクール入賞者をはじめとした新進気鋭のピアニストたちによるリサイタルや、ショパンの遺した書簡に関する貴重なレクチャーなど、まさにショパン漬けの1週間をどうぞご堪能ください！

期間 2026年5月26日(火)～5月30日(土)

会場 カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」

主催 日本ショパン協会

協賛 カワイ音楽振興会 株式会社 全音楽譜出版社 株式会社 学研ホールディングス

後援 駐日ポーランド共和国大使館 The Fryderyk Chopin Institute ポーランド広報文化センター

LOTポーランド航空 株式会社 音楽之友社 月刊ショパン

公益財団法人 日本ピアノ教育連盟 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

株式会社 河合楽器製作所 カワイ音楽教育研究会

ショパン・フェスティバル2026 in 表参道



チケット発売日
2026年3月16日(月)

『ショパン・フェスティバル2026 in 表参道』 開催にあたって



日本ショパン協会会長
海老 彰子

さあ 皆さまお待ちかねのショパン・フェスティバルがやって参りました!

昨年ワルシャワ・ショパン・コンクールで素晴らしい演奏を披露して下さいましたピアニストさん達、ワン・ズートンさん始め、東海林茉奈さん、中川優芽花さん、ピオトル・パヴラクさん、そして将来を大いに期待する、日本の素晴らしい若手ホープさん達も皆さんがラインアップしています。其々のショパン、どの様に聴かせて下さる事でしょうか?楽しみでなりません!

ショパンを理解するのに欠かせない史実の認識。フェスティバル初日にはショパン書簡集の翻訳者であり、ポーランドの文化や歴史を熟知される関口時正先生の講座も、5月26日(火)に催されます。奮ってご参加下さい。日頃親しんでいるショパンの音楽の理解が更に深まるに相違ありません。

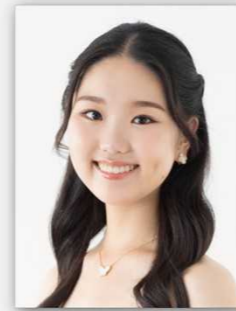
どうぞ皆さまお誘い合わせの上、表参道「パウゼ」にお出掛け下さいませ。

ランチタイムコンサート

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥1,500

5月26日(火)

津野 絢音 ~ノクターンに導かれて~
Ayane Tsuno



ショパン:
ノクターン ト長調 Op.37-2
ノクターン 変ホ長調 Op.55-2
3つのマズルカ Op.56
ベートーヴェン:
ピアノ・ソナタ 第7番 二長調 Op.10-3

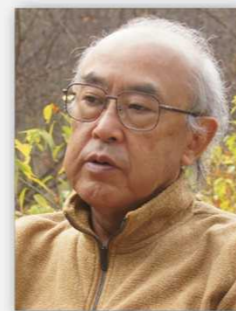
Profile

2003年生まれ。東京都出身。幼稚園から中学まで私立東洋英和女学院を経て、東京音楽大学付属高等学校を首席で卒業。
第49回ピティナ・ピアノコンペティション特級銀賞。第21回ショパン国際ピアノコンクールin ASIAソロアーティスト部門アジア大会金賞。第8回六本木国際コンクール大学・一般部門1位第5回ワルシャワ国際ピアノコンクール

JAPAN 1位ならびにラフマニノフ大賞。2025年いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞受賞。
現在東京音楽大学ミュージック・リベラルアーツ専攻4年在学中。石井克典、大崎結真、高田匡隆の各氏に師事。2026年4月より東京音楽大学大学院修士課程に特別特待奨学生として在学予定。

レクチャー

関口 時正 ~ショパンの言葉に近づくために~
Tokimasa Sekiguchi



ワルシャワ大学出版会刊『ショパン書簡集』がついに完結しました。足かけ16年、全7冊の大事業でしたが、今後こういうものは百年たっても——もしかすると永遠に——出ないでしょう。日本語版の『ショパン全書簡』も何とかして完結にこぎつけたいものです。ようやく全貌の見えたショパンの言葉に、どのように近づくのか、どういう読み方があるのか——具体例を示しながら考えてゆきたいと思えます。

Profile

東京大学仏文科卒。1991-2013:東京外国語大学教員(ポーランド文化)。現在同大名誉教授。2018:第69回読売文学賞(翻訳)、第4回日本翻訳大賞。(ポーランド舞台芸術作家・作曲家連盟ZAIKS賞)。2019:ポーランド『フリデリク・ショパン協会賞』。2020:『ポーランド共和国功労勲章コマンドル十字章』。2021:『トランスアトランティック賞』。名誉称号『在外ポーランド語大使』。2025:『ポーランド共和国文化功労章「グロリア・アルティス」金メダル』。著書に『白水社ポーランド語辞典』(共編)、『ポーランドと他者』(みすず書房刊)、『Eseje nie całkiem polskie (Universitas刊)』、『若きポーランド』(未知谷)。訳書に『ショパン全書簡』シリーズ(岩波書店・共訳)、『ショパン歌曲集』、『ポーランドのクリスマス聖歌 12のコレンダ』(以上ハンナ)、アダム・ミツキューヴィチ作『バラードとロマンス』(未知谷)他。日本ショパン協会特別会員。

5月27日(水)

鎌田 紗綾 ~幻想的な世界を描く旋律~
Saya Kamada



プーランク:
8つのノクターン 第1番 八長調 FP.56
ラヴェル:
『鏡』より 4.道化師の朝の歌
ショパン:
2つのノクターン Op.48
序奏とロンド 変ホ長調 Op.16
幻想曲 ヘ短調 Op.49

Profile

2005年生まれ。東京都立総合芸術高等学校出身。現在、昭和音楽大学ピアノ演奏家コース3年および同附属ピアノアートアカデミーに在籍。江口文子、後藤正孝、木米真理恵各氏に師事。
第10回Catholic University of America International Piano Competition (ワシントン)第1位、第2回ショパン国際ピリオド楽器コンクール(ポーランド)セミファイナリスト、第25回ショパン国際ピアノコンクールin ASIAプロフェッショナル部門金賞およびポーランド国立ショパン研究所よりNIFC賞受賞。

ピアノリサイタル

東海林 茉奈 ショパンの内面世界を辿る旅
Mana Shoji ~ノクターンの変遷とともに~



ショパン:
ノクターン 嬰ハ短調 遺作
ノクターン 変ホ長調 Op.9-2
ノクターン 嬰ヘ長調 Op.15-2
2つのノクターン Op.27
2つのノクターン Op.62
ワルツ 変イ長調 Op.69-1「告别」
練習曲 ハ短調 Op.10-12「革命」
前奏曲 変二長調 Op.28-15「雨だれ」
練習曲 イ短調 Op.25-11「木枯らし」
舟歌 嬰ヘ長調 Op.60
バラード 第4番 ヘ短調 Op.52
ポロネーズ 変イ長調 Op.53「英雄」

Profile

第19回ショパン国際ピアノコンクール本大会出場。第2回ショパン国際ピリオド楽器コンクール本大会出場。2025大阪万博にてリサイタル。東京芸術大学、同大学院修士課程修了後、ポーランドに渡り、ビドゴシュ音楽院にてカタジーナ・ポボヴァ=ズイドロン、パヴェル・ヴァカレツィ各氏に師事。ピティナピアノコンペティション全国決勝大会F級金賞、第6回ロザリオ・マルチアーノ国際ピアノコンクール第1位、第24回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門高

5月28日(木)

中澤 真唯 ショパンの追憶
Mai Nakazawa ~晩年から若き日へ、光を辿って~



ショパン:
ノクターン 口長調 Op.62-1
舟歌 嬰ヘ長調 Op.60
子守歌 変二長調 Op.57
バラード 第3番 変イ長調 Op.47
即興曲 第1番 変イ長調 Op.29
前奏曲 変イ長調 Op.28-17
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22

Profile

いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞受賞。第25回ショパン国際ピアノコンクールin Asia コンチェルト部門アジア大会金賞、コンチェルト賞。第23回東京音楽コンクールピアノ部門入選。
東京芸術大学を卒業し、同大学院修士課程に在学中。卒業時にアカンサス音楽賞、藝大クラヴィア賞、同声会賞を受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、東京交響楽団と共演。これまでに鬼村玲子、大導寺錬太郎、山崎裕、中井恒仁の各氏に、現在有森博、鈴木弘尚の各氏に師事。
2024年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。2025年度公益財団法人北野生涯教育振興会奨学生。

ピアノリサイタル

中川 優芽花 夜の姿容 — 静寂から情熱へ
Yumeka Nakagawa



バッハ:
平均律クラヴィア曲集 第1巻より
前奏曲とフーガ
第16番 ト短調 BWV861
第18番 嬰ト短調 BWV863
ショパン:
2つのノクターン Op.62
4つのマズルカ Op.30
ラヴェル:
ラ・ヴァルス
シューマン:
アベッグ変奏曲 へ長調 Op.1
ショパン:
ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 Op.58

Profile

デュッセルドルフ生まれ。バーバラ・シュツェパンスカ、ウィリアム・フォン・グリゴリー・グルズマンの各氏に師事。2022年3月に日本デビュー。大阪フィル、名古屋フィル、神奈川フィル、東京フィル、読響、兵庫芸術文化センター管、大阪響、都響、アンサンブル金沢といった国内の主要オケとも共演を重ねている。2025年、岩谷時子 Foundation for Youth受賞。

イブニングコンサート

開場 18:00
開演 18:30
入場料 ¥3,500

ランチタイムコンサート

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥1,500

イブニングコンサート

開場 18:00
開演 18:30
入場料 ¥3,500

※営利を目的としたチケットの転売は、いかなる場合も固く禁止いたします。

チケット予約 ※受付時間:平日 10:00~17:00

■ 日本ショパン協会 03-6718-4239

■ カワイ音楽振興会 03-5485-8511

http://kawai-kma.com/



QRコードからもご予約頂けます。

※予約受付はランチタイムコンサートのみ承っております。
※イブニングコンサートはお電話、メールでの予約受付を行っておりません。
チケットぴあ、またはイープラスのみでのお取り扱いとさせていただきます。
※残席がある場合は、当日券に限り、当日会場にてお買い求め頂けます。当日券の有無は公式サイトにてご案内させていただきます。

チケット前売

■ チケットぴあ チケットぴあ ショパンフェスティバル 検索



チケットぴあ申込ページ

■ e+ イープラス イープラス ショパンフェスティバル 検索

5月29日(金)

5月30日(土)

ランチタイムコンサート

中瀬 智哉

Tomoya Nakase



©Michiko Kiseki

追憶 ～心の祈り～

フィールド:

ノクターン 第2番 ハ短調 H.25

ショパン:

ノクターン 変二長調 Op.27-2
スケルツォ 第2番 変口短調 Op.31
バラード 第4番 ヘ短調 Op.52

ラヴェル:

クーブランの墓

Profile

2006年生まれ。富山県出身。第94回日本音楽コンクール第2位。第73回全日本学生音楽コンクール中学校の部第1位、井口愛子賞・野村賞・福田靖子賞・かんぼ生命奨励賞・ANA賞。第44回ピティナ・ピアノコンペティションG級金賞、東京都知事賞・ヒノキ賞。

これまでに川瀬賢太郎、山田和樹、キンポー・イシイ、大友直人、山下一史、梅田俊明氏の指揮の下、東京都交響

楽団、読売日本交響楽団、大阪交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。各地でリサイタルなどの演奏活動を行う。現在、中井恒仁、伊藤恵、村田理夏子、Pascal Devoyonの各氏に師事。慶應義塾高等学校を経て桐朋学園大学3年に待生として在学中。

大山 桃暖

Modan Oyama



©T.Tairadate

～光にほだける夜の夢～ 静けさから光へー解き放たれていく夜の夢

フィールド:

ノクターン 第5番 変口長調 H.37

ショパン:

ノクターン 口長調 Op.9-3
ノクターン ハ短調 Op.48-1

フォーレ:

ノクターン 第4番 変ホ長調 Op.36

ドビュッシー:

ノクターン

リーバーマン:

ノクターン 第4番 Op.38

ショパン:

スケルツォ 第4番 ホ長調 Op.54

Profile

2025 Ke'alohei International Piano Competition (ハワイ)第1位。第5回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール 第2位。第48回ピティナ・ピアノコンペティション特級入選、他受賞多数。

これまでに、Hawaii Symphony Orchestra、大阪交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、等共演。NHKテレビアニメ「ピアノの森」の子

役演奏吹替え。チャンネル・ピグマリオン・デイズ2026参加アーティスト。芹澤文美、芹澤佳司、両氏に師事。大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コース在学中。

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥1,500

イブニングコンサート

ピアノリサイタル

開場18:00 開演18:30

ピオトル・パヴラク

Piotr Pawlak



©Agnieszka Wira

～ピアノとオーケストラのための ノクターン～

ショパン:

ノクターン ハ短調 Op.48-1

シマノフスカ:

ノクターン 変口長調

ショパン:

ノクターン 変ホ長調 Op.9-2

カルウオヴィチ=パヴラク編:

交響詩「永遠の歌」より
第2曲「愛と死の歌」Op.10-2

ショパン:

ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 Op.21
(ピアノ独奏版)より第2楽章

リスト:

歌劇「アイーダ」より
神前の踊りと終幕の二重唱(ヴェルティ)S.436

ショパン:

ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
(ピアノ独奏版)より第2楽章

フランク:

プレリュード、コラールとフーガ 短調 FWV 21

Profile

ポーランド・グダニスク生まれ。これまでにピアノをエヴァ・ヴオダール、ヴァルデマール・ヴォイタルの各氏に、オルガンをハンナ・デイス、指揮をジグムント・リヒェルトに師事。2024年からはコモ湖国際ピアノアカデミーでも研鑽を積む。

第19回ショパン国際ピアノコンクール(2025)セミファイナリスト・第2回ピリ

オド楽器によるショパン国際ピアノコンクール(2023)第2位のほか、数多くの国際コンクールで入賞。ピアニストとしての経歴のみならず、オルガンコンクール・即興コンクールや、国内外の数学・情報学・その他科学オリンピックでの受賞歴をもつなど、ポーランド人若手ピアニストの中でも最も多才な人物の一人。

ピアノリサイタル

開場16:30 開演17:00

ワン・ズートン

Zitong Wang



第19回ショパン国際ピアノコンクール 第3位入賞 最優秀ソナタ賞

ショパン:

ノクターン ヘ長調 Op.15-1

シューマン:

ダヴィッド同盟舞曲集 Op.6

ショパン:

ノクターン 口長調 Op.9-3
ポロネーズ 変イ長調 Op.61「幻想」
ピアノソナタ 第2番 変口短調 Op.35
〔葬送〕

Profile

ワン・ズートンは、その真摯な表現力、華麗な技巧、そして繊細な感性によって、これまで多くの聴衆を魅了してきた。とりわけ、第19回ショパン国際ピアノコンクール(2025)では、第3位・銅メダルに加え、最優秀ソナタ賞であるクリスチャン・ツィメルマン賞を受賞し、大きな注目を集めた。近年は、ベルリン・フィルハーモニー、ミュンヘンのプリンツレーグテン劇場、中国国家大劇院(北京)、グダニスクのポーランド・バルト・フィルハーモニー、上海アートフェスティバルなど、世界各地の著名な舞台に出演し、その演奏はいつでも熱烈な歓迎を受けている。ピアノ教育者の家庭に生まれ、現在はボストンのニューイングランド音楽院にてダン・タイ・ソンに師事。幼少期には中国中央音楽学院でフア・チャンとユアン・シェンに学び、その後全額奨学金を得てカーティス音楽院に進学。マンチェ・リウならびに故エレン・アソコロフの薫陶を受けた。

入場料 ¥3,500

日本ショパン協会

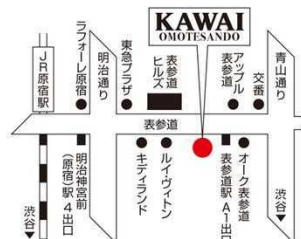
〒140-0014
東京都品川区大井1-28-1
住友不動産大井町駅前ビル8F(株)河合楽器製作所内
TEL. 03-6718-4239
FAX. 03-6712-4013
http://chopin-society-japan.com
受付時間 平日10:00～17:00

会場

カワイ表参道

コンサートサロン「パウゼ」
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-1 2F
Tel.03-3409-2511

東京メトロ表参道駅「A1出口」徒歩1分
東京メトロ明治神宮前駅「4出口」徒歩10分
JR原宿駅「表参道口」徒歩15分



※曲目等が変更になる場合がございます。
※未就学児の入場はご遠慮下さい。
※完売となる公演もございますのでお早めにご予約下さい。
※営利を目的としたチケットの転売は、いかなる場合も固く禁止いたします。

KAWAI

お問い合わせ